

各 位

会 社 名 株式会社 ストライダーズ
 代表者名 代表取締役社長 早川 良太郎
 (JASDAQ・コード9816)
 問合せ先 取締役管理本部長兼CFO 梅原 純
 電 話 03-5777-1891

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2021年11月11日に公表いたしました2022年3月期の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期連結業績予想値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,890	百万円 11	百万円 182	百万円 125	円 銭 14.83
今回修正予想(B)	7,633	△53	139	103	12.18
増減額(B-A)	△256	△64	△42	△22	—
増減率(%)	△3.3	—	△23.6	△17.9	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	10,482	114	228	114	13.47

2. 修正の理由

わが国経済およびアジア経済は、新型コロナウイルス変異株の拡大に伴い、厳しい状況もありましたが、国内経済は10月以降、行動規制が徐々に緩和されたことを受け、持ち直しの動きも見られました。しかしながら、今年に入り、オミクロン株による新型コロナ感染者数が急拡大しており、その帰趨は予断を許さない状況です。

そのようななか、不動産事業におきましては、主力のレジデンス事業において、第3四半期連結会計期間末において、サブリース物件の稼働率が一時的に低下する等、サブリースの取引条件を見直さざるを得ない局面が発生しましたが、今期末に向け、その影響は継続するとの見通しを得ましたので、売上高および営業利益の減少を見込むこととしたものです。

また、ホテル事業におきましては、新型コロナウイルス感染症無症状者・軽症者向けの一時的な宿泊施設としての成田ゲートウェイホテルの千葉県への提供が継続しております。一方、倉敷ロイヤルアートホテルにおいては、10月以降、新型コロナウイルスの感染状況鎮静化の動きがあったため、ホテル宿泊者数が一時的に増加し復活需要があったものの、今年に入り、オミクロン株による新型コロナ感染者数の急拡大により、岡山県においてもまん延防止等重点措置が適用される等、ホテル宿泊者数が大きく減少するとの見通しを得たことから、売上高および営業利益の減少を見込むこととしたものです。なお、ホテル宿泊者数の減少に伴い、雇用調整助成金等、政

府・自治体による助成金収入が想定を上回ることから、経常利益の減少幅は営業利益の減少幅を下回ります。

海外事業におきましては、第2四半期連結会計期間において、業績不振の連結子会社 PT. Citra Surya Komunikasi を連結の範囲から除外しており、第3四半期連結会計期間以降、売上高および営業損失とも僅かな額を計上するに留まっております。

上記諸点を踏まえまして、2021年11月11日に公表いたしました2022年3月期の通期連結業績予想を修正するものであります。

なお、2022年1月6日に公表いたしました期末配当予想の修正（1株当たり期末配当の予想を当初の3円から5円に修正させていただくもの）について変更はありません。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向および計画などに基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる可能性があります。

3. ご参考

① 2022年3月期四半期業績推移

	第1四半期 実績 百万円	第2四半期 実績 百万円	第3四半期 実績 百万円	第4四半期 予想 百万円	通期予想 百万円
売上高	1,804	1,926	1,973	1,929	7,633
営業利益又は営業 損失(△)	△43	△24	33	△19	△53
経常利益又は経常 損失(△)	30	20	107	△18	139
親会社株主に帰属 する四半期(当期) 純利益又は親会社 株主に帰属する四 半期純損失(△)	24	22	89	△32	103

（注）各四半期3ヶ月の数値、百万円未満を切り捨て

② 2022年3月期通期連結業績予想の前期比較

	2021年3月期 実績 百万円	2022年3月期 予想 百万円	増減 百万円	前期比 %
売上高	10,482	7,633	△2,848	72.8
営業利益又は営業 損失(△)	114	△53	△167	△46.6
経常利益	228	139	△89	60.9
親会社株主に帰属 する当期純利益	114	103	△10	90.5
1株当たり当期純 利益	円 銭 13.47	円 銭 12.18	—	—

（注）百万円未満を切り捨て

以 上